

令和3年7月27日(火)

研究種別	総理研研究	
研究課題名	磁歪性振動発電材料を用いた無電源IoTデバイスの研究・開発	
研究期間	令和元年度 ～ 令和2年度	
	評価項目	評価点
1	研究目標の達成度	3.4
[評価所見]		
<p>研究計画どおりに、デバイスの開発がなされ、織機の見守り機能への適用は実証されている。新素材を活用した取組は評価出来る。</p> <p>研究開発したデバイスを、今後、どの様に応用していくか、どの様なセンサとの組み合わせにより、どの様に活用していくかが課題である。</p> <p>磁歪材料ありきの研究となると活用の選択が狭まる。橋げたなどのインフラのモニタリングなども検討するとよい。</p> <p>研究の目的である、小規模企業向けに低コストのIoTデバイスとして実用化できたことを評価する。</p>		